

卒業、入学、就職・・・新生活の春。会えない人にも伝えたい 渋谷ロフト「おめでとう」「ありがとう」の春ギフト



渋谷ロフトでは、1階 間坂ショップにて、『コトバで包む 春ギフト』を開催しています。「おめでとう」「ありがとう」など相手を思う言葉が飛び交う春、思いを形にして伝えることのできる一筆箋やメッセージカード、仕掛け付きのポップアップカードなどを取りそろえました。また、プチギフトにぴったりのハンカチや桜モチーフのアイテム、グリーン雑貨やお菓子などをラインナップ。さらに会場では、ビニールハウスをイメージしたコーナーで春を感じられる旬の果物のイチゴをデザインした雑貨も特集しています。想いを伝えることの大切さを感じる、コトバと共に贈るちょうどいいサイズのギフトがそろっています。

●イベント <コトバで包む春ギフト>

- ・期間：開催中～3月30日(火) ※最終日は午後5時閉場
- ・会場：渋谷ロフト 1階間坂ショップ

<商品例> ※価格は税込み

- ・今日のお手紙 (古川紙工) ……330円 (写真①)
落水という技法で抄かれた美濃和紙の一筆箋セット。封筒2枚と便箋4枚が入っており、封筒にはお札を折らずに入れることができます。
- ・あめはん ありがとう (プレーリードッグ) ……550円 (写真②)
カラフルでかわいい飴玉を手ぬぐい生地のはんかちで包んだプチギフト。
- ・sakura ハンドソープ ……550円 (写真③)
- ・sakura ミニハンドソープ ……396円 (写真③)

桜の香りが春を感じさせるハンドソープと持ち運びに便利！いつでもどこでも桜の香りで癒される携帯用ハンドソープ。



■2月28日「ビスケットの日」を記念して 「輸入ビスケット」のコーナーも展開。

イギリスのショートブレッド、フランスのガレット、ベルギーのオーガニックビスケット、ドイツの動物ビスケットなど、ヨーロッパのビスケットを42種集めました。おうち時間が長くなりお菓子を食べる機会の多い中、おうちで写真映えするおしゃれなパッケージがうれしい輸入ビスケットがそろいます。テレワークのお供やオンラインでの会話がはずむきっかけにおすすめです。

■「ビスケットの日」とは…………… 1855年2月28日、長崎に留学していた水戸藩蘭医の柴田方庵がオランダ人から学んだ「ビスケットの製法書」を送ったと、日記「方庵日録」に記されています。また、ビスケットの語源がラテン語で「2度焼かれたもの」の意味であることから「に(2)どや(8)かれたもの」の語呂あわせもあって、1980年「社団法人全国ビスケット協会」が、2月28日を「ビスケットの日」に制定しました。

<輸入ビスケットマーケット参加企業> *メーカー名表記は五十音順

- ・ウイングエース(株)・・・アングルマンアパリ (フランス)、グリーンソン (ドイツ)、
- ・キタノ商事(株)・・・アベイ (フランス)、パールセン (ドイツ)、アーティザン (イギリス)
- ・宝商事(株)・・・ケルキャディラック (フランス)、ノアド (ベルギー)、マヨラ (インドネシア)
- ・三菱食品(株)・・・ウォーカー (イギリス)
- ・(株)モントワール・・・マクビティ (イギリス・トルコ)、ラ・メール・プラール (フランス)
- ・豊産業(株)・・・ベルメーレン (ベルギー)

※このリリースの情報は2021年2月現在のものです。商品内容・価格等は変更になる可能性があります。